

(有)ぶどうばたけ 伝統の伝承

(有)ぶどうばたけ 三森かおり

26・9・26

有限会社ぶどうばたけ

- * 名称 有限会社 ぶどうばたけ（平成7年商標登録）
- * 所在地 〒409-1302 山梨県甲州市勝沼町菱山1425
- * 資本金 3,000,000円
- * 栽培・面積 生食用ぶどう 6ha
- * 構成員 3人内1名 他法人代表
- * 社員 3名 研修生 1名 パート 3名 バイト 1名 独立者 1名（年間）
- * 略歴 平成18年4月 法人登記
- * 新商品開発 1期6次化認定・2014年 果樹基金農商工連携 認定者 共生対流事業

有限会社 ぶどうばたけ 取締役
菱山中央醸造 有限会社 ワインアドバイザー
NPOえがお勝沼 理事未来を紡ぐ勝沼協議会長

農水省 果樹部会専門委員
山梨県 指導農業士
甲州市 景観・乾杯・グリーンツーリズム 委員
日本農業法人協会 理事
やまと凜々アグリネット会長
ファーマーズ&キッズフェスタ 実行副委員長
農の公益機能ワーキング座長
アグリフュチャージャパン 審議委員

山梨県

77%が森林

大消費地に近い立地

果樹が盛ん

83万の人口

武田信玄 人は石垣人は城

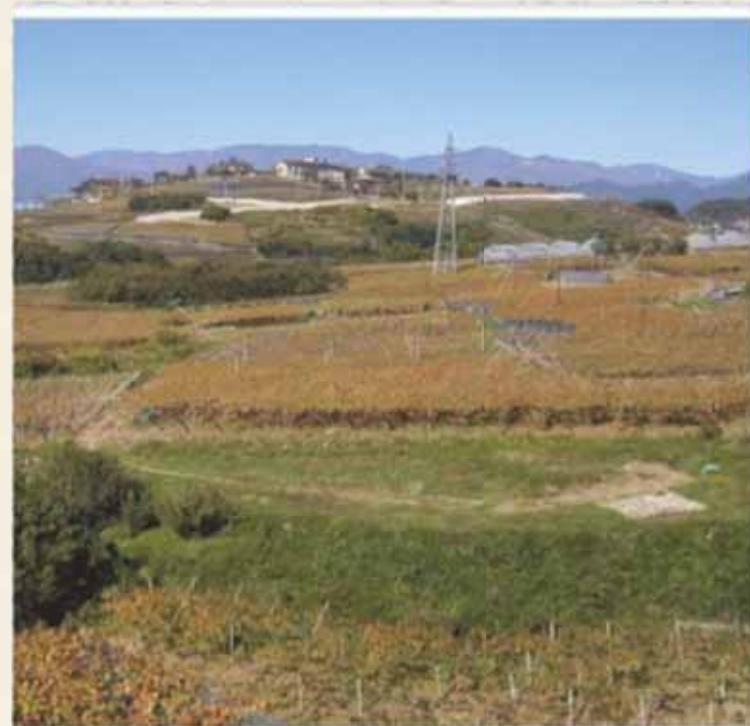
扇状地・斜度10から30度

水はけ・日当り・風通し土地はやせている

山梨県



- ・面積 4465km²
- ・森林 77%
- ・農地 5.7%
- ・人口 83万人
- ・農業人口
- ・農業生産額 909,896百万円
- ・果樹生産額 5割
ぶどう・桃・李
クレソン・1位



ぶどう ぶどう酒

三森家夫 17代目

菱山中央醸造 3代目

ぶどう造り約
ぶどう酒造り昭和7年～

農家の為に農家が絞る

ぶどう酒蔵

地域の農家約50件の原料のみ



就農・挑戦・始まり

- * 平成7年 夫が就農
- * 農協出荷100%から地域初直売
- * 耕作面積1.8ha 三森家所有
- * 栽培品種15種





直売店 ぶどうばたけ

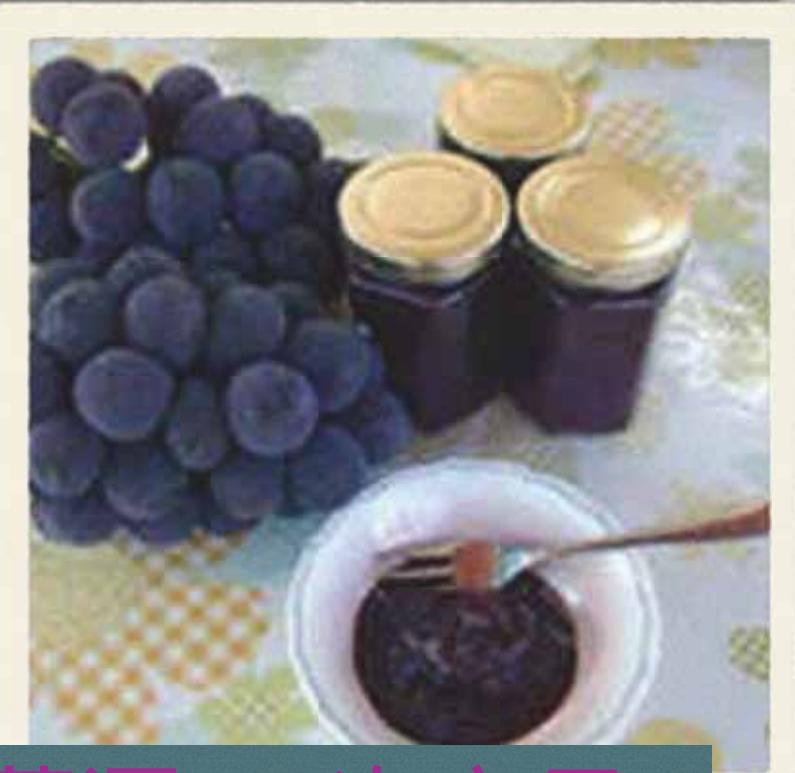
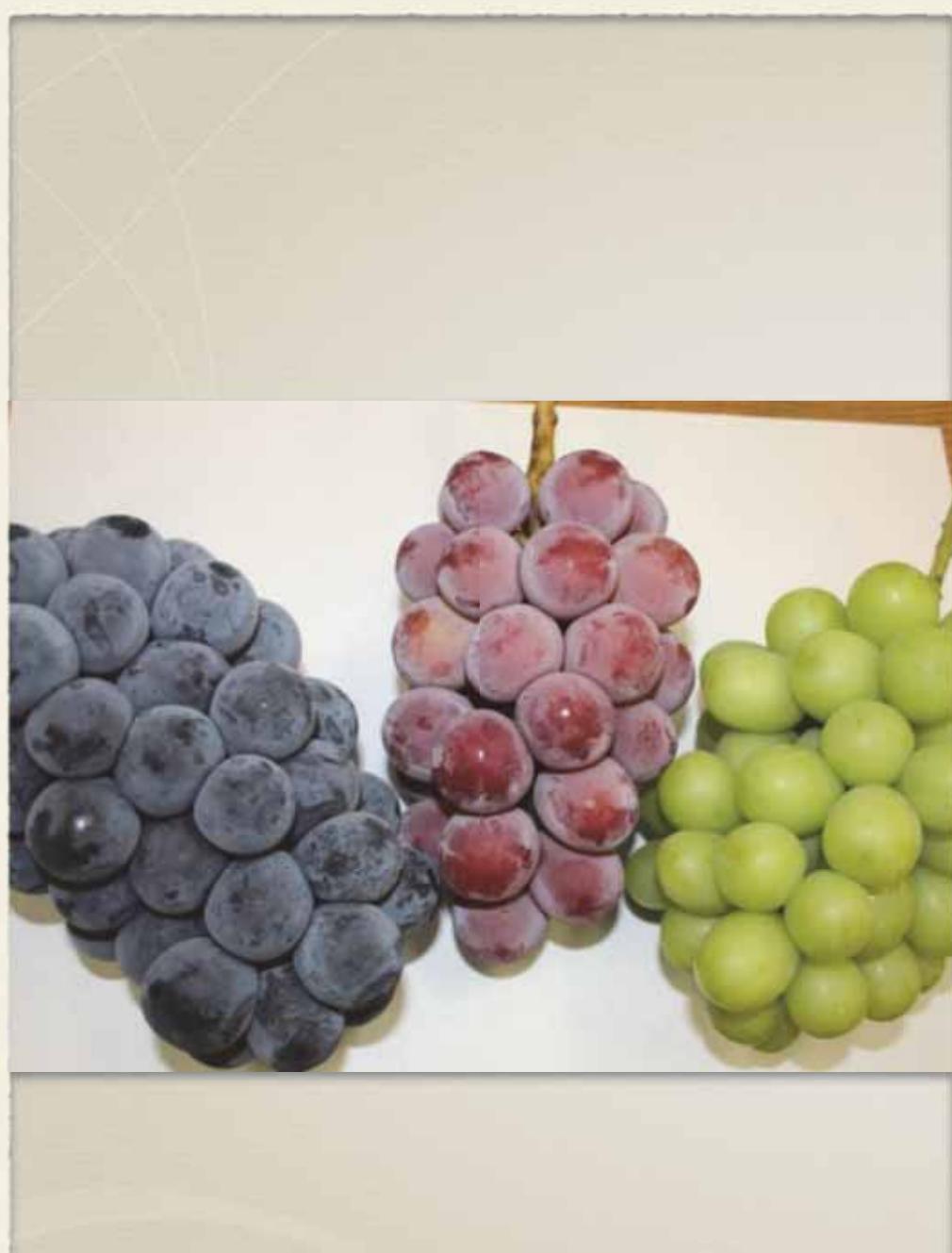
大きな販売の拠点 平成7年～

栽培

- * 面積の拡大 3.5倍 雇用が出来・地域での信頼ができるから、農地の貸し手がどんどん増えて来ている。甲州市・山梨市2市
- * お客様のニーズから、現在48種以上の品種の栽培
- * 加温ハウス栽培（今年2月倒壊）雨よけ施設・露地 （労働力の分散化と収入期間の延長）
- * 1ha以上は機械が入らない急斜面の畠の栽培
- * 現在 農地の耕作放棄地面積の拡大 立地の悪い所から

販売

- * 農協出荷 加温ハウス95% 露地30%
- * 直売（シーズン外年間土日祝） 55%
- * 外販 JR上野のもの・秋葉原のもの・名古屋百貨店・東京のマルシェ 勝沼朝市など
- * 他オイシックス・静岡・群馬・東京などスーパー・百貨店の卸・道の駅など少量



葡萄48種・手絞りの葡萄酒・1次産品

上野駅山梨展



外販

販売 日比谷公園



くろがねや販売



加工

- * 1次產品 ジュース・ジャム（外注）
- * レーズン 自社畠100%ぶどう・トマト・リンゴなど
- * 2次加工 レーズンパン・米粉のシフォンケーキ・米粉フィナンシェ・グラノーラなど
- * 青デラスパークリング（農水省新商品開発本格化販売）
- * 果樹基金 加工ぶどうとピューレを使った加工品開発
- * 農商工連携 今後の加工品のトライ



新商品開発



6次化認定・新商品開発

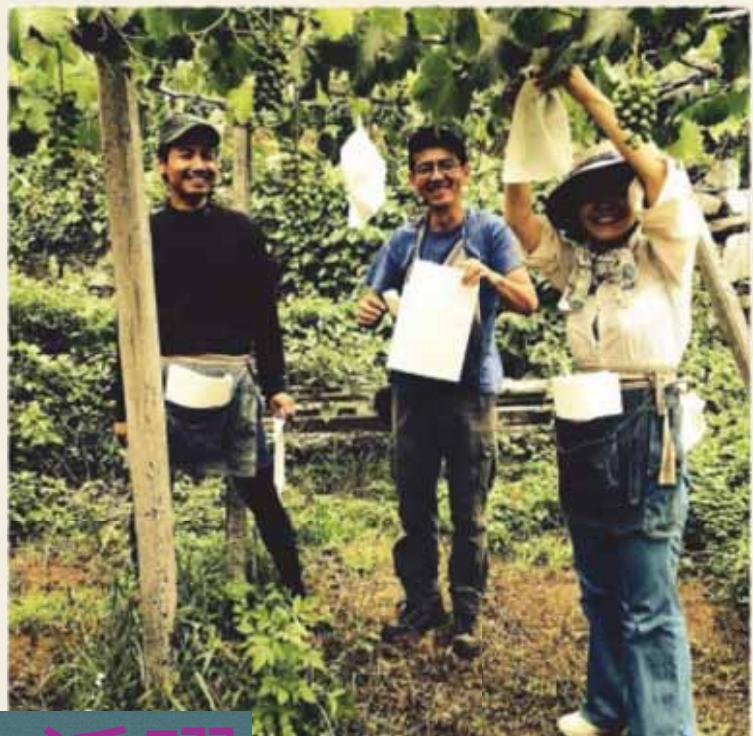
雇用

- * 現在社員3名 研修生1名 パート3名 バイト1名
- * 今年1名独立・今後1名独立予定
- * 地元の農家の子弟男女2名が雇用後親元へ
- * 現在農家の子弟はなし、県内2名他県外が多い



都市の繋がり

- * ぶどうばたけ 都市の方々の農村の受け入れ皿
- * 援農隊 隊長との繋がり 現在の活動
- * 農業・農村を知り、農村に居場所を作る
- * いつきてもいい体制を造る
- * ワイン・ぶどうにまつわる全ての仕事のお手伝いを年間通じて
好きな時好きな時間に来てスタッフと一緒に使う金銭の授受
はなし、一緒に農閑期にワイン等とともに食事をする。



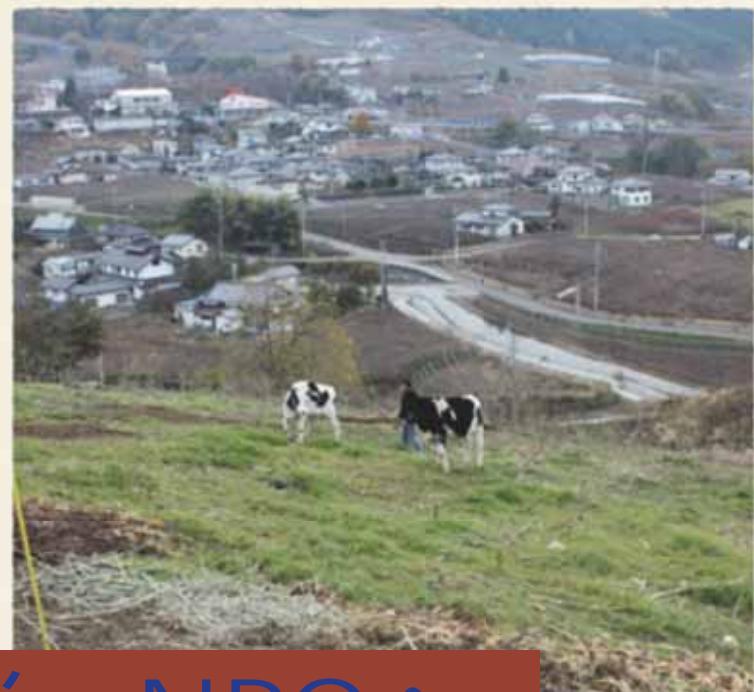
援農隊の活躍

問題点

- * 雇用者の住宅援助
- * 農村の信頼・信用を伝える
- * 新住民とのパイプ役
- * 都市からのマンパワーと農業の仕組み
- * 果樹で独立する仕組み 農村で生活する仕組み
- * 機械のリースなど初期の投資の準備

農業の可能性

- * 農業者の自立と自覚
- * 農業の啓蒙活動（農の公益機能）生涯学習として特に子供達のエデュケーションを主体
- * 農業の可能性の模索
- * 果樹に関する環境の変化と社会情勢
- * 都市住民と農村の仕組み 農業体験だけでなく年間来て頂く仕組みを作る



耕作放棄地解消・NPOへ



田舎の魅力発信



施設の充実



新しい取り組み・御縁

ぶどうばたけのはなし

ぶどうばたけのある豊山地区は山梨・笛吹町の最北にあり、標高500m前後に位置し、南西斜面にあります。ぶどうにとっての絶対条件、木はけ・日当たり・風通しに恵まれた地盤。高品質の栽培地域として、県内外に知られています。季節に合った農業体験やぶどう狩り、収穫・仕込み体験はもちろん、施設のオーパー制・インターネット・ショップ受入れ、農業体験など、100%農活を感じて頂けます。

賀書のご報告
この度2月14日から15日の豪雪のため、20a(2000平米)の加温ハウスが倒壊しました。
今回の賀書は、4月から7月に収穫する試運のぶどう達が影響を受けました。
今は復興に向けて頑張っております。
路地のぶどう達は毫もつぶれず、皆様がぶどう狩りに来てくださるのを待ちしております!!

《急募》社員を募集します。

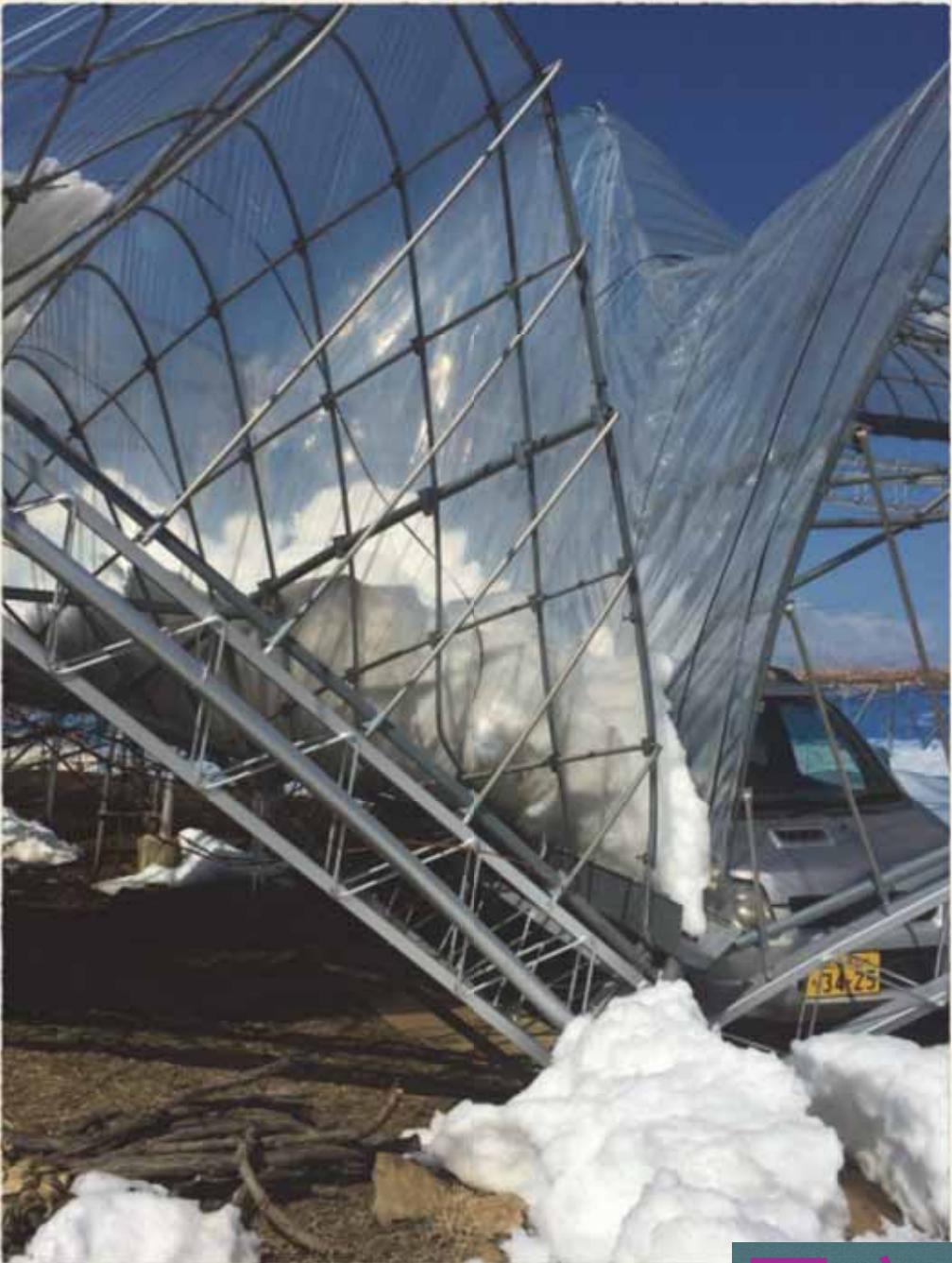
男性・女性各1名
お問い合わせはみつむりかおり・ひとしまで
TEL 0553-44-0356

Staff

・ 日 募集しております。



日々の戦略



雪害の被害





女性農業経営者としての活躍

“ご清聴ありがとうございました”

三森かおり

-Johnny Appleseed